

「永源寺地区まちづくりフォーラム」に参加。

～滋賀国道事務所～

東近江市永源寺地域において、住民自らが集い、永源寺地域の誇れるところや足りないところ、こうなったらいいなと思うことなどを素直にディスカッションし、暮らしやすく住みやすい地域づくりを考える一歩とすることを目的にフォーラムが開催されました。

滋賀国道事務所は、本地域で実施した道の駅を活用した自動運転による公共交通確保のための社会実験の内容や今後の展望について、講演を行いました。

概要

- 日時：令和3年2月20日(土) 13:30～16:30 場所：滋賀県東近江市 永源寺コミュニティセンター
- 主催：永源寺地区まちづくり協議会、永源寺コミュニティセンター
- 来場者数：約50人（主に永源寺地区の地域住民）
- テーマ：国道421号整備計画（滋賀県東近江土木事務所道路計画課 道路整備第二係長 立岡俊和）
ラウンドアバウト交差点計画（東近江市都市整備部 管理監 藤田明男）
自動運転システムの展望（国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所 副所長 東岡正樹）
コミュニティバス再編計画（東近江市都市整備部公共交通政策課 課長 山本享志）

「フォーラム」の様子

滋賀国道事務所 「自動運転システムの展望」講演の様子



▼講演資料抜粋（利用者の声）

3. 奥永源寺地域におけるこれまでの実証実験実施状況

● R1年度に長期実験を実施状況

＜利用された皆様の声＞



自動運転車両に乗って久しぶりの道の駅に参りました！(沿道地域在住の100歳の方)
<昨年夏には1歳の孫ちゃんも乗車、ほぼ一世紀の年の差の二人が同じ日に乗車されました！>



普段は歩いて移動しないといけないところを自動運転車両で移動できよかったです。とても嬉しい。(街中までの買い物ツアーへ参加者)



サロンから自宅までの移動にとても便利に利用できました！(沿道地域のペーユーザーの方)



楽しかった！また来たい！(12月イベント誘来訪の観光客のご家族)

▼講演資料抜粋（今後の展望）

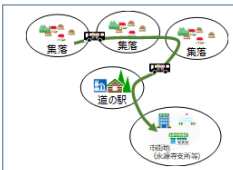
4. 社会実装実施計画（案）について

■ 奥永源寺地域の課題解決に向けた社会実装方針

目指す方向性

- ・高齢化が進む**地域内の移動手段として使える交通手段の確保**
(地域で「シェア」するような移動サービスを確保し、免許返納等により移動が困難な**高齢者の移動手段を確保**)
- ・コミュニティバス（ちよこつバス）と接続した自動運転により、**高齢者の移動負担軽減**
(道の駅までのちよこつ移動は自動運転、道の駅から永源寺支所までの移動はちよこつバス等の使い分け)

現在の公共交通の状況（ちよこつバス）



将来の方向性（ちよこつバス+自動運転）



地域内での「ちょい乗りで道の駅へ気軽に楽しく行ける移動環境を実現！

▼社会実験の様子をビデオ映像で



講演の後の来場者との意見交換では、地域の抱えている課題や各事業早期完成への思い、ますます高齢化する地域の公共交通の確保など、地域の将来へのさまざまな声が出され、講演者とディスカッションするなど有意義なものとなりました。

問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所 管理第二課
〒520-0803 滋賀県大津市竜が丘4-5 TEL 077-523-1741(代)

